

第 42 回 全国 木材 産業 振興 大会

～築け『木づかい』新時代 木材の利用で進む美しい森林づくり～

宣言決議

木材は、古来身近な使い易い資材として国民に親しまれており、地球環境時代といわれる現代においては、温室効果ガスを吸収しながら再生するエコマテリアルの優等生として、多くの国民から期待されている。

他方、木材需要の太宗を占める住宅建築の、安全・安心を求める国民の声が高まり、木材の住宅部材としての信頼性が、今ほど求められていることはない。

木材産業は、国民の期待に応え、需要者に対して確かな情報を提供し、信頼される資材を供給するため、全力を挙げていかなければならない。

我々は、今こそ以下の優先課題に対して、多様な連携の下に英知を結集して行動し、木づかい新時代を切り開いていくこととする。

1. 建築の安全・安心への取り組みに応え、JAS 製品をはじめ、信頼性の高い木材の普及・定着に全力を挙げよう
1. 川下産業・消費者と連携し、地球環境と健康に優しい木材・木質バイオマスの利用を推進しよう
1. 違法伐採対策の取組みを前進させ、合法木材の普及と供給、原産地表示を推進しよう
1. 木材産業の構造改革をさらに推進し、中小企業対策の充実と山村の活性化を図ろう
1. 森林吸収源対策等を着実に推進するための安定的な財源を確保しよう

以上宣言決議する

平成 19 年 10 月 18 日
第 42 回全国木材産業振興大会